

物理科学科 セミナー

講師：岸本 真 氏（本学・理学部・准教授）

日時：2014年7月23日(水) p.m. 3:00～

場所：京都産業大学 万有館 2階 セミナー室

演題：「最高の空間分解能で巨大ブラックホールを見る：
光赤外干渉計観測の最前線」

講演要旨

我々の住む天の川銀河の中心には、太陽の4百万倍の質量を持った巨大なブラックホールが潜む。そして、どうやらどの銀河の中心にもこうした巨大ブラックホールが存在するらしい。ブラックホールが多くのを飲み込んで成長する「質量降着」の過程は、銀河におけるこうした普遍性の示唆から、近年ますます注目されるようになった。

ところがこの質量降着過程、未だになかなか理解が進んでいない。最大の問題は、この巨大ブラックホール系が、現在の望遠鏡では空間的にまだ分解できないことである。これに対し、2つ以上の光赤外望遠鏡を同時に用いる「干渉計」で巨大ブラックホール系を直接「見る」試みが進んでいる。その最前線を、疑似リアルタイムデータ映像を交えて、できるだけ平易に解説する。

お問い合わせ 京都産業大学・理学部事務室

Tel 075-705-1463

